

(1) 子どもの虐待防止

①子どもの虐待防止

施策名		令和4年度	令和5年度	課題
1	要保護児童対策地域協議会の充実 子育て応援課・関係各課	【目標】 要保護児童対策地域協議会の機能の充実 【進捗状況】 要保護児童対策地域協議会代表者会議1回開催、実務者会議3回開催、個別ケース検討会議29回開催。	【目標】 要保護児童対策地域協議会の機能の充実 【進捗状況】 要保護児童対策地域協議会代表者会議1回開催、実務者会議14回開催。(令和5年9月末現在)	実務者会議を中心として相互の連携を深めるために効果的な実務者会議の内容を検討 <div style="text-align: right;"> 達成度 B </div>
		【目標】 ・児童虐待の早期発見と早急な対応 ・乳幼児健診時間診票で虐待関連項目の把握 ・乳幼児健診未受診者等の健康状態の把握 ・質問票を利用した、妊産婦の精神状態の把握と支援 ・民生委員へ相談があった場合の支援体制の強化 【進捗状況】 ・子ども家庭支援センターでは、関係機関の情報提供を基に、迅速な児童の安全確認を実施している。(達成度B) ・(虐待の早期発見) 妊産婦への相談支援、乳児家庭全戸訪問、乳幼児健診等の機会に、虐待のリスク軽減や早期発見に努めるとともに、必要時子ども家庭支援センターに情報を提供している。 ・(所在不明児童の発見) 各種母子保健事業で未把握の乳幼児で、訪問や電話等でも健康状態が把握できない場合、子ども家庭支援センターに情報を提供している。(健康課達成度B) ・福祉課では、毎年開催の四者協(民生委員、児童相談所、学校、子ども家庭支援センター等の関係機関による地区連絡協議会)を開催する。関係機関との懇談機会を提供し、相互の連携を図る。その他、案件が発生した場合は民生委員個々の相談に応じたり、関係機関につなげている。 ・学校では、関係機関からの情報提供を基に、迅速な児童の安全確認を実施している。 ・虐待案件を発見する可能性が高い学校では、管理職の判断で子ども家庭支援センターに速やかに連絡している。(指導係 達成度B)	【目標】 ・児童虐待の早期発見と早急な対応 ・児童虐待の早期発見と関係機関との連携 ・乳幼児健診時間診票で虐待関連項目の把握 ・乳幼児健診未受診者等の健康状態の把握 ・質問票を利用した、妊産婦の精神状態の把握と支援 ・民生委員へ相談があった場合の支援体制の強化 【進捗状況】 ・子ども家庭支援センターでは、関係機関の情報提供を基に、迅速な児童の安全確認を実施している。 ・(虐待の早期発見) 妊産婦への相談支援、乳児家庭全戸訪問、乳幼児健診等の機会に、虐待のリスク軽減や早期発見に努めるとともに、必要時子ども家庭支援センターに情報を提供している。 ・(所在不明児童の発見) 各種母子保健事業で未把握の乳幼児で、訪問や電話等でも健康状態が把握できない場合、子ども家庭支援センターに情報を提供している。(健康課達成度B) ・福祉課では、毎年開催の四者協(民生委員、児童相談所、学校、子ども家庭支援センター等の関係機関による地区連絡協議会)を開催している。関係機関との懇談機会を提供し、相互の連携を図る。その他、案件が発生した場合は民生委員個々の相談に応じたり、関係機関につなげている。令和5年度は、ハイブリッド方式で開催し、集合は49名、オンラインは12名の参加があった。テーマ「発達障害への理解を深める」 ・学校では、関係機関からの情報提供を基に、迅速な児童の安全確認を実施している。 ・虐待案件を発見する可能性が高い学校では、管理職の判断で子ども家庭支援センターに速やかに連絡している。(指導係 達成度B)	・重篤な事案を発生させないように早期発見、早期対応の意識を関係機関も含め持ち続ける必要あり ・精神疾患合併の妊産婦や、育児不安を持つ母が増加しており、これが虐待につながるよう、支援策を充実させたが、今後も引き続き推進することが必要 ・介入時期を逃さないよう、対応のマニュアル化を行っているが、その内容を全ての職員が理解し、実行する必要あり ・乳幼児健診等の母子事業を利用しない家庭の状況を把握するために、電話・訪問等の様々な手段を用いることとなり、多くの人員と時間が必要 ・民生委員の場合、事案が発生した場合の対応をあらかじめ確認しておく。
住民との協働				

(2) ひとり親家庭の自立支援

①自立に向けた支援

施策名		令和4年度	令和5年度	課題
1	自立支援の拡充	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携強化 ・支援事業の周知 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのひとり親家庭支援情報更新及び周知を行った。 ・西多摩くらしの相談センターとの連携により、経済的な自立に対する早期支援に繋げるよう努めた。 ・8月の児童扶養手当等の現況届受付時に、西多摩福祉事務所及びハローワークによる就労相談会を3日間開催した(相談件数11件)。 ・「ひとり親家庭応援リーフレット」を随時、窓口で配布した。 ・「ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業(子育て応援課)」「乳がん検診無料受診(健康課)」「学校給食費補助金(学校教育課)」を随時、受け付け、実施した。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携強化 ・支援事業の周知 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのひとり親家庭支援情報更新及び周知を行っている。 ・西多摩くらしの相談センターとの連携により、経済的な自立に対する早期支援に繋げるよう努めている。 ・8月の児童扶養手当等の現況届受付時に、西多摩福祉事務所及びハローワークによる就労相談会を3日間開催した(相談件数17件)。 ・「ひとり親家庭応援リーフレット」を随時、窓口で配布している。 ・「ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業(子育て応援課)」「乳がん検診無料受診(健康課)」「学校給食費補助金(学校教育課)」を随時受け付け、実施している。 	<p>経済的な自立には就労支援が重要であり、関係機関との情報共有及び連携を継続</p>
	子育て応援課	達成度	B	
2	日常生活の援助および経済的支援	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー・サポート・センター事業の周知 ・ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業の実施、周知 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー・サポート・センター事業を広く周知するため、リーフレット、たより等を配布した。 ・ひとり親家庭ホームヘルプサービスについて、広報、窓口等で適宜周知した。利用件数：2件 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー・サポート・センター事業の周知 ・ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業の実施、周知 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー・サポート・センター事業を広く周知するため、リーフレット、たより等を配布した。 ・ひとり親家庭ホームヘルプサービスについて、広報、窓口等で適宜周知した。利用件数：1件 	<p>より多くの家庭に周知できるように広報、ホームページ、ひばりだより等の工夫が必要有</p>
	子育て応援課	達成度	B	
3	児童育成手当等の給付	<p>【目標】</p> <p>適正な手続処理及び給付</p> <p>【進捗状況】</p> <p>6月に現況届を郵送により受け付けた。現況届の未提出者には、督促通知を送付した。</p>	<p>【目標】</p> <p>適正な手続処理及び給付</p> <p>【進捗状況】</p> <p>6月に現況届を郵送により受け付けた。現況届の未提出者には、督促通知を送付した。</p>	<p>事務効率化の研究</p>
	子育て応援課	達成度	B	
住民との協働				

【達成度】 A: 目標を達成 B: おおむね目標を達成 C: 若干目標には達せず D: 大幅に目標に達せず E: 検討中及び未実施

(2) ひとり親家庭の自立支援

①自立に向けた支援

施策名		令和4年度	令和5年度	課題	
4	ひとり親家庭等医療費助成の充実	【目標】 医療証の適正交付 【進捗状況】 8月に現況届の受付、12月に一括更新作業及び医療証の交付を適正に処理した。	【目標】 医療証の適正交付 【進捗状況】 8月に現況届の受付、12月に一括更新作業及び医療証の交付を適正に処理する。	医療証の適正交付のための事務の効率化	
	子育て応援課			<table border="1"> <tr> <th>達成度</th> </tr> <tr> <td>B</td> </tr> </table>	達成度
達成度					
B					
住民との協働					

(3) 障がいのある子どものための施策の充実

①障がいのある子どもと親への支援

施策名		令和4年度	令和5年度	課題
1	相談体制の充実	<p>【目標】</p> <p>自立支援協議会等を通じた相談員のスキルアップと社会資源の情報共有</p> <p>【進捗状況】</p> <p>自立支援協議会生活部会で相談支援事業所の情報交換を実施した。都が実施する相談支援員研修に協力し、相談支援員のスキルアップを図った。</p>	<p>【目標】</p> <p>自立支援協議会等を通じた相談員のスキルアップと社会資源の情報共有</p> <p>【進捗状況】</p> <p>自立支援協議会生活部会で相談支援事業所の情報交換を実施予定。都が実施する相談支援員研修に協力し、相談支援員のスキルアップを継続する。障害福祉サービスを利用する児童が増え、相談支援事業所の不足が課題となっているため、新規参入希望事業所と積極的に話し合い、誘致に努めている。</p>	<p>町だけでなく、周辺自治体も含め、障害福祉サービスを利用する児童が増え、相談支援事業所が不足する傾向にあるため、相談体制の一層の充実が必要である。</p>
	福祉課			<p>達成度</p> <p>C</p>
2	発達障がい等支援の充実	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障がい等支援の充実 ・発達障がい児支援拡充のための相談支援体制の確保 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園等支援は対象を広げ11園に実施、心理職の相談に保育園等での出張相談を追加した。 ・発達障がい児の親向け講演会を2/1に実施（受講者34人、うち5人Web視聴）。 ・発達障がい児の相談支援を実施する健康課・教育指導課と連携し、支援が必要な児童の情報共有を行った。 ・個に応じた適切な指導及び支援を行う特別支援教育の実施した。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障がい児相談の継続 ・保育園等と連携した相談支援体制の継続 ・保育園等職員のスキルアップ <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園等支援（11園）、心理職による発達障がい児相談を継続して実施中 ・発達障がい児の保護者向け講演会を10/25に実施予定 ・5～7月全3回で、保育士等を対象とした勉強会を新たに実施した。 ・発達障がい児の相談支援を実施する健康課・教育指導課と連携し、支援が必要な児童の情報共有を実施中 ・個に応じた適切な指導及び支援を行う特別支援教育の実施した。 ・自閉症や情緒障がいのある児童に向けた特別支援学級の開設に向けた準備を行っている。 	<p>発達障がい児（その疑いのある子どもを含む）が増加し、保育園等、子どもを支援する現場職員の負担が増えている。また現場職員のスキルアップが必要。役場関係課及び保育園等が連携し、障がいの早期発見と適切な医療や支援へつなぐ支援を実施しているが、必要な支援につながらない方が少数ながら存在する。引き続き関係機関が協力し、保護者支援を進める必要がある。</p>
	福祉課・教育指導課			<p>達成度</p> <p>B</p>
住民との協働				

(3) 障がいのある子どものための施策の充実

②保育、学習援助と機会の保障

施策名		令和4年度	令和5年度	課題
1	障がい児保育の拡充	【目標】 ・障がい児加算の適正処理及び要綱周知 ・心理士の派遣 【進捗状況】 ・障がい児加算対象児童16人、うち新規対象児童4人 ・保育園・幼稚園からの要請に基づき複数回心理士を派遣している。 ・障がい児保育加算認定基準の運用開始	【目標】 ・障がい児加算の適正処理及び要綱周知 ・心理士の派遣 【進捗状況】 ・障がい児加算対象児童25人、うち新規対象児童12人	更なる保育園・幼稚園との連携強化 達成度 B
	子育て応援課			
2	障がいのある子どもの円滑な就学支援の推進	【目標】 円滑な就学支援の推進 【進捗状況】 ・円滑な就学支援の推進を図った。 ・就学支援委員会において、都立特別支援学校のコーディネーターや医療機関の専門医に委員として参加してもらうほか、通園中の保育園・幼稚園の担当先生にも参加してもらい、園での様子を説明してもらうなど、関係機関の協力を得て実施した。	【目標】 円滑な就学支援の推進 【進捗状況】 ・円滑な就学支援の推進を図る。 ・就学支援委員会において、都立特別支援学校のコーディネーターや医療機関の専門医に委員として参加してもらうほか、通園中の保育園・幼稚園の担当先生にも参加してもらい、園での様子を説明してもらうなど、関係機関の協力を得て実施している。	関係機関の連携強化 達成度 B
	子育て応援課・教育指導課			
3	発達障がいのある子ども等への学習援助の充実	【目標】 発達障がいのある子どもへの学習支援の充実 【進捗状況】 ・教育支援補助員を配置した。 ・個に応じた適切な指導及び支援を行う特別支援教育を実施した。	【目標】 発達障がいのある子どもへの学習支援の充実 【進捗状況】 ・教育支援補助員配置した。 ・個に応じた適切な指導及び支援を行う特別支援教育の実施した。 ・自閉症や情緒障がいのある児童に向けた特別支援学級の開設に向けた準備を行っている。	専門性のある教育支援補助員の確保が課題 達成度 B
	教育指導課			
4	特別支援教育の充実	【目標】 特別支援教室の円滑な運営 【進捗状況】 特別支援教室専門員を配置し、特別支援教室の円滑な運営を実施している。	【目標】 特別支援教室の円滑な運営 【進捗状況】 特別支援教室専門員を配置し、特別支援教室の円滑な運営を実施している。	特別支援教室を利用する児童・生徒が増加していることから、円滑な実施が課題 達成度 B
	教育指導課			
住民との協働				

【達成度】 A：目標を達成 B：おおむね目標を達成 C：若干目標には達せず D：大幅に目標に達せず E：検討中及び未実施